

# 福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	博多湾環境整備株式会社
代表者名	犬丸 謙一
所在地	福岡市博多区沖浜町 12-1
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) -
業種	建設業
電話番号	092-291-8080
ホームページ	<a href="https://www.kankyou-seibi.co.jp/">https://www.kankyou-seibi.co.jp/</a>

Well-being 向上 に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"><li>日々の仕事に喜びや楽しみを感じるよう、管理者は部下や他の部署の職を承認する。また、職員相互に承認しやすい職場の雰囲気をつくる。</li><li>自分の仕事が、人々の生活をより良くすることにつながっていると感じるよう、管理者は部下や他の部署の職員の必要性を伝える。</li><li>自分の仕事や働き方が、多くの選択肢の中から選べる状態か、管理者は職員に働き方の選択肢を伝える。</li></ul>		
アンケート実施	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

## ■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: 博多湾環境整備株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		□	□	□		□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○	○	・外国人に対して、やさしい日本語の使用、簡単な英語の使用、スマートホンの活用など、円滑なコミュニケーションを図るために取組みを実施している。 ・中高年者を積極的に採用している。				○	○	○											
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○	○	・在宅勤務制度やフレックスタイム制を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・育児休業や介護休業、子の看護休暇など、仕事との両立を支援する制度を導入している。				○	○	○											
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。				○	○	○	○				○						
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○	○	・長時間労働を是正するための具体的な取組みを行っている。 ・メンタルヘルスなどの講習会に参加し、資料を共有している。 ・がん検診の一部を会社で負担し、従業員への健康投資を行っている。			○	○	○												
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○	○	・必要に応じた継続的な講習会への参加や、オンライン学習の機会を提供している。 ・将来の人材育成を目的とした教育訓練制度がある。				○	○	○	○										
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。 ・使い捨て容器の利用を禁止し、従業員のマイボトルの利用を推進している。				○	○				○	○	○						
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギー・再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○	○	・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・LED照明を導入している。 ・ブルーカーボン・オフセットを利用し、二酸化炭素の吸収・削減や、博多湾の環境保全活動を行っている。					○					○	○						
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	○	・アマモ場の保全活動、地域・河川・海岸の清掃など、生物多様性の保全に関する環境学習やイベント等を支援・参加・実施している。					○					○	○	○	○	○			
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○		○	・従業員へ节水の呼びかけを行い、节水に努めている。 ・環境に配慮した洗剤を使用している。 ・調理器具や食器は油や汚れを拭いてから洗っている。					○												
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	○	・国際規格ISO9001/14001/18001を準拠し、計画書や手順書をもとにPDCAを行い、継続的に事業活動を行っている。				○						○							
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・博多湾NEXT会議に参画し、当社の事業活動に関連する強みを通して、豊かな博多湾の環境を未来の世代に引き継ぐ取り組みを行っている。 ・子ども、高齢者、障がい者、外国人など、ホスピタリティをかけサービスを提供している。			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○		○	・個人情報保護方針を策定し、ホームページに掲載している。 ・UTM並びにアンチウイルスソフトウェアを導入し、情報システムへのセキュリティ対策を施している。														○			
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○		○	・関係法令の改正情報を毎月従業員に周知し、法令順守の重要性を発信している。 ・ISOの社内体制・仕組み・ルールをとおして、法令順守が確実に行われるようしている。															○		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。		○	○	・経営理念を明文化している。 ・経営理念達成のため各部門で目標を設定し、目標達成の重要性を共有している。									○	○					○		
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。 ・基幹データをクラウドに保管し、定期的にバックアップを取っている。											○	○	○	○	○		